片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

「最高の3年間」にするために

無我夢中で走り続け、ふと振り返ってみて初めて気づくもの

桜は毎年、何があってもいつもと変わらず咲いてくれます。毎年、桜を見ると少なからず感動してしまうのですが、特に今年は、桜の花を見るといつも以上に咲いてくれたことに感謝してしまいそうです。春先から急に学校が休みになったりいろいろありましたので、桜を見ると、それだけいっそうしみじみとしてしまう気がします。

現在、これまでに経験したことのないような状況が続いております(三月二十日時点ですが)。普段と違う日々が長々と続いてしまうと、人とは集中力がなくなってしまうことがよくあると思います。しかし、非日常の状態はいつまでも続くものではありません。通常の状態に復旧した時のためにも、緊張感を取り戻しておくべきだと思います。

そして、四月号ということもあり、新しく高校生になった人たちに、高校生になった今、「知っておくべきこと」「気をつけておくべきこと」を書いておこうかと思います。

まず、高校生になった人たちに知っておいてもらいたいことがあります。それは、中学と高校の違いです。まず何が違うと言っても年が違う。そんなこと当たり前ですが……。実はわたしにも中学、高校の時がありました。高校に進学した当初の私が高校生を見て何を思ったか。それは、「高校生って子どもというよりも大人な感じやなぁ」でした。肉体的なこともそうですし、精神的なことでもそうです。上級生たちが大人に思えてしまい……、もっと言えばおっさんみたいな先輩もいたりして、「これが高校生か」とか「これでも高校生か」とか思ったものでした。

高校生はどちらかというと子どもというよりも大人よりです。だから、高校へと進学した人たちは、高校生として、大人の入り口に立つ人として、大人として、自分のことを自分でしっかりと考えたり、決めたりできるようになっていかなければならないと思います。書くのは簡単ですが、これはなかなか難しいことです。

たとえば「あなたは将来何になりたいの?」と聞かれたとします。さて、将来、自分がなりたいものを即答できますか? 即答できる人もいるとは思いますが、そんな人はむしろ少数ではないでしょうか。「なんで高校生になったばかりで将来のことなんて決められるのさ?」と思う人。その人の気持ち、痛いほどわかります。しかし、自分の将来を決めようと努力しなければ、結局、何にも決まらず、前にも進めず、中途半端な高校三年間になってしまうことになります。志望する大学を決めたり学部を決めるのも、将来、自分がしたいことから決めるのが正しいやり方だと思います。なので、将来の自分のしたいことは、いつも考えておくのが良いと思います。

しかし、考えたからと言って自分の将来のことなんてそう簡単に決まるものでもありません。どうしても時間がかかります。それでも、高一のうちに高二以降の進路を決める「文理選択」がありますので、ゆっくりともしてはいられません。個人的には、「自分の一生に関わる重要なことなんだから、もっとゆっくりとじっくりと考えさせてあげたい」と思っていますが、それでは大学受験などを考えると間に合いません。やはり、少しでも早く、自分の将来について考え、決めておくことが得策ということになります。

中学と高校の違い。次は、学ぶことの量と難易度が飛躍的に増加するということです。たとえば英単語ですが、一般的に言われているのが中学で必要な英単語量は一五〇〇から二〇〇〇です。わたしは一八〇〇と中学生には伝えています。それが大学受験になると六〇〇〇語程度は必要となります。ただ、入試問題にもなってくると、それだけの単語を仮に全て覚えていたとしても、知らない単語が長文中に出てきたりもします。時制でも中学の時は現在、過去、未来だったものが、高校では大過去が出てきてみたり、現在完了だけでなく過去完了が出てきてみたり、過去完了だけでなく、過去完了進行形受身などと、言い出せば尽きないほど文法項目も増加し難化します。英語を例に説明しましたが、当然、他の教科も同様のことが言えます。

量が増え難しくなるということは、それにより何が予想されるのか? パッと思いつくのは「勉強に時間がかかる」ということです。実際、その通りです。時間がかかります。定期試験でも、中学の時なら試験発表をしてから猛烈に追い込み、何とかクリアできたかもしれませんが、高校になると、試験発表してから猛烈に追い込もうとしても時間的にも肉体的にも厳しいと思います。無論、一夜漬けなど論外です。これまで高校になってからの方が中学のときよりも成績が伸びた子を見てきましたが、彼らに共通して言えることは、コツコツ地道に頑張り続けることのできる人たちだったことです。高校で成績を伸ばそうとするなら、コツコツ地道に頑張らなければならないと思います。

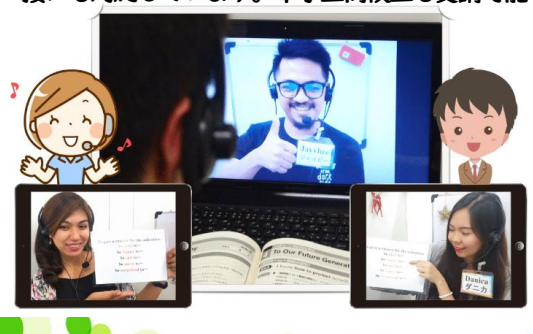
そして、次の中学と高校の違うことは、部活動であるとか学校祭などのレベルが本格的になるということです。それらに本気で取り組むことで、とても充実した気分になれると思いますし、様々なことを学べると思います。友情を深めることができると思います。それにより、人間性を高めることもできます。ただ、注意すべきは、部活動や様々な行事に本気になって取り組んでいても、「文武両道」を心がけて、コツコツと地道に頑張る学習態度を見失わないようにしておかなければなりません。「勉強は後で取り戻す」というのは、先ほど書いた理由で、時間的、肉体的にもかなり厳しいですから。

新高一生のみんなにとって、これから始まる高校三年間はどんなものになるのでしょう? 最高の三年間にしたくはないですか? もちろん、そんなこと聞かれなくても「最高の三年間にしてやるぞ!」と気持ちは高ぶっていると思います。さて、ふと考えてしまうのですが、「最高の三年間」ってどんな三年間でしょう? わたしは「最高の三年間」というのはしようとしてできるものではないと思っています。後になって振り返ってみて、「あの時の三年間は自分にとって最高の三年間だったな」と思えた時に初めて、その人の高校三年間は最高だったと言えると思います。後になり「最高の三年間だった」と思えるためには、日々、懸命に地道にコツコツ努力することを強い意志で続けることにあると思います。

とにかく高校進学おめでとう。これからの三年間を、未来の自分が「最高の三年間だった」と思えるように頑張ってください。応援しています。わたしたちも協力を惜しみません。

オンライン英会話スタート!!

「こどもえいご」では、高校受験、大学受験を見据えて、小学生から、読む(Reading)書く(Writing)聞く(Listening)話す(Speaking)の4技能を鍛えていきます。4月からは新たに外国人講師によるマンツーマン・オンライン英会話がスタートします。自己紹介、日常会話の他、ワークで習った内容について外国人講師と楽しくレッスンを行います。生徒の習熟度に合わせて話すスピードや質問内容を変えてくれるので、初めての場合も楽しく進められます。準1級までの英検二次面接にも対応しています。中学生高校生も受講可能です。



楽しむために
英語を学ぼう!

レッスン風景はこちらをチェック!

合格おめでとう!

2020年入試における、塾生の合格大学です。(2020年3月23日現在)

国公立大学

大阪大学…1名　筑波大学…1名　岡山大学…1名　広島大学…2名
香川大学…3名　愛媛大学…1名　信州大学…1名　徳島大学…1名
愛媛保健医療大学…1名　岡山県立大学…1名

私立大学

同志社大学…1名　立命館大学…1名　関西大学…2名　関西学院大学…2名
京都産業大学…2名　近畿大学…2名　京都女子大学…2名　龍谷大学…2名
神奈川大学…1名　岡山理科大学…2名　名城大学…1名　愛知工業大学…1名
東海大学…1名　神戸女子大学…1名　高松大学…1名　奈良大学…1名
ノートルダム女子大学…1名　広島国際大学…1名
高松大学…1名　松山大学…1名　(順不同)

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の4月とGWのお休みは、
4月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)、
5月3日(日)～5月6日(水)です。

塾スタッフ募集中!

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

塾生の皆さんでLINE登録がまだの方は、こちらのQRコードを読み取り、名前を送信してください。映像授業の予約、変更や面談などの予約、欠席のご連絡などLINEでいつでも受付けています。ご協力よろしくお願いいたします。

Copyright © 片桐英数塾. All Rights Reserved.